

◇放課後プラン事業について

1 目的

放課後や週末等に小学校の施設等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等のさまざまな体験を子どもたちがすることにより、子どもたちを地域社会の中で、心豊かで健やかに育む環境づくりを推進することを目的とする。

2 事業運営について

国 ・ 放課後総合プラン

県 ・ 学校・家庭・地域の連携協力推進事業

市 ・ 芦屋市放課後プラン（子ども教室型放課後対策）事業

3 芦屋市での取組み

芦屋市では、以下の3つの事業を実施

- | | | |
|----------------|---|----------|
| ・ 校庭開放事業 | } | 生涯学習課所管 |
| ・ 教室型事業 | | |
| ・ あしやキッズスクエア事業 | | 青少年育成課所管 |

4 補助金について

県の補助事業として実施。補助率は、国が3分の1、県が3分の1、市が3分の1

【校庭開放事業について】

◇校庭開放事業について

1. 期間及び時間

校庭開放校・開放時間

- ・土曜日 午前9時～12時まで
- 校庭開放校及び開放日については、下記の表のとおり

開放しない日

- ・春休み・夏休み・冬休み・創立記念日・休日・祝日・学校行事開催日

【学校ごと開放日一覧】

学校名	校庭開放日「●」				
	第1土	第2土	第3土	第4土	第5土
精道		●		●	
宮川		●		●	
岩園		●		●	
朝日ヶ丘		●		●	
潮見	●	●	●	●	●
打出浜	●	●		●	
浜風	●	●	●	●	●

※平成29年度からの変更点

岩園小学校で3学期からキッズスクエアが開始したことに伴い、全校において平日の実施はなくなりました。

2. 対象

市内に住所を有する幼児、小学校の児童及び中学校の生徒

3. 実施場所

- ・実施小学校の校庭

4. 校庭開放管理人

- ・原則 1名
- ・平成30年度から公益社団法人芦屋市シルバー人材センターへ業務委託。

5. 校庭開放事業 実施状況

(あ) 平成29年度実績 (参考)

全児童数(H29.5末現在) 703人 625人 792人 380人 629人 565人 299人

小学校 月	精道	宮川	岩園	朝日ヶ丘	潮見	打出浜	浜風	合計
参加人数	64人	111人	769人	169人	157人	81人	207人	1,558人
実施回数	16回	13回	39回	15回	34回	21回	27回	165回
参加人数(平均)	4人	9人	20人	11人	5人	4人	8人	

※岩園小学校は、1学期(月・水・金・土)実施、2学期は工事のため実施はなし、3学期は(土)のみ実施

表 1

(い) 平成30年度実績 (6月末日現在)

全児童数(H30.5.1現在) 662人 615人 815人 383人 637人 540人 293人

小学校 月	精道	宮川	岩園	朝日ヶ丘	潮見	打出浜	浜風	合計
参加人数	6人	59人	74人	26人	56人	12人	97人	330人
実施回数	5回	5回	6回	5回	9回	7回	9回	46回
参加人数(平均)	1人	12人	12人	5人	6人	2人	11人	
参加人数(平均) 前年比	▲3人	3人	▲8人	▲6人	1人	▲2人	3人	

表 2

◇教室型事業について

【資料:教室型事業について】

◆図書館子どもの部屋

- ・企画運営 : 芦屋市立図書館「友の会」
 - ・実施日 : 毎月第2及び第4土曜日
 - ・登録スタッフ数 : 14名
 - ・活動内容(予定)
 - 5月 お抹茶のいただき方, おりがみを楽しもう
 - 6月 おもしろ理科教室
 - 7月 絵手紙を習おう, 天体の話
 - 8月 天体の話
- ※9月～翌3月まで図書館本館休館のため活動未定

◆すてっぷあっぷすくーる

- ・企画運営 : 山手コミュニティ・スクール
- ・実施 : 毎月第2及び第4土曜日(8月夏休み)
- ・登録スタッフ数 : 3名
- ・活動内容 : 算数・国語等の学習補助

6. 教室型事業 実施状況

(あ) 平成29年度実績(参考)

	図書館 子どもの部屋	すてっぷあっぷすくーる
参加人数	477人	167人
実施回数	14回	10回
参加人数 (平均)	34人	17人

表 3

(い) 平成30年度実績 (6月末日現在)

	図書館 子どもの部屋	すてっぷあっぷすくーる
4月	準備期間	
5月	70人	0人
	2回	0回
6月	37人	28人
	1回	2回
参加人数	107人	28人
実施回数	3回	2回
参加人数 (平均)	36人	14人

表 4

7. 傷害保険について

・ 補償金額

1名あたり ※往復途上を含む

死亡・後遺障害 100万円

入院保険金日額 1,500円

通院保険金日額 1,000円

・ 被補償者

事業参加者, 協働活動支援員 (旧教育活動推進員), コーディネーター